

議会報告会報告書

平成28年10月20日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

B班

代表 下瀬俊夫

平成28年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成28年10月19日（水） 19:00～20:25

2 開催場所

厚狭地区複合施設

3 参加人数（市民）

6 人

4 担当班議員名

（ 下瀬俊夫 ）（ 河崎平男 ）（ 吉永美子 ）（ 松尾数則 ）
（ 笹木慶之 ）（ 大井淳一朗 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 9月議会の報告

① 総務文教常任委員会 （ 河崎平男 ） [司会]（ 笹木慶之 ）

② 民生福祉常任委員会 （ 吉永美子 ） [記録]（ 大井淳一朗）

③ 産業建設常任委員会 （ 松尾数則 ） [受付]（ 大井淳一朗）

④ 一般会計予算決算常任委員会 （ 下瀬俊夫 ）

⑤ 議会のあり方調査特別委員会 （ 下瀬俊夫 ）

（3） 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

<総務文教常任委員会>

- ① どのような場合にオートレースが中止になるのか。

[回 答]

事故や悪天候のため開催が困難な場合に中止になる。

- ② 中止になった場合、別の日に振り替えて開催できないのか。

[回 答]

以前はそのようなことがあったが、現在は無い。

<民生福祉常任委員会>

- ① 市民病院への特別繰入は今回限りなのか。

[回 答]

繰入の目的は資金不足の解消であり、今回限りの措置である。

- ② 予約制にしなごら何故待ち時間が長いのか。

[回 答]

早朝に急ぐ患者が来るのが原因である。来た順に診察する部署と予約どおりに診察する部署のすみ分けをする、患者に声かけをするなど対策が必要である。

<一般会計予算決算常任委員会>

- ① 薬学部設置と校舎建設の進捗状況は。

[回 答]

予算がついたばかりであり、建設に着手していない。これから動き出す。教授のリクルートを進めていくことが薬学部設置の大きな鍵となる。

- ② 常任委員会の所属は自分で希望するのか。

[回 答]

希望通りとするのが基本だが、会派のバランスも考慮しなくてはならない。議長が最終的な調整をしている。

- ③ 一般会計予算決算常任委員会の人数は。

[回 答]

各常任委員会より委員長を含めた3名ずつ、合計9名である。

<その他>

- ① 農業をやめる人が多く深刻な状況である。議会としてどう考えているのか。

[回 答]

農業関係者は今後どうなるのか不安に思っている。行政に対し、議会としてしっかり進言していく。

- ② 青年の家の老朽化についてどこまで把握しているのか。

[回 答]

老朽化が著しく、平成29年度以降にゲートを撤去する予定である。青年の家の位置づけについては総合計画やマスタープランの中で改めて検討される。

<意見・提言>

- ① 医師と患者の間に信頼関係の構築が必要だ。診療の日程調整や待ち時間について説明し、よく話し合われていれば少しは違うのではないか。
- ② 患者あつての病院である。議会もしっかりチェックしてほしい。
- ③ 議員をあまり減らすとさびしい。
- ④ 県内でも議会改革が進んでいると思う。議会がいかに関心事を決めているのかを市民に知らせ、理解を得られるよう頑張してほしい。
- ⑤ 報酬をもっと上げてよいと思う。若い者が立候補しやすい環境にすべきだ。
- ⑥ 参加人数が少ない。議会報告会の周知がまだまだ不十分だと思う。
- ⑦ 災害後の対応として仮設住宅の設置についても予め決めておくべきである。災害が起きてからでは遅い。
- ⑧ 松岳畑にバスが来ない。1日に1回でも来てほしい。
- ⑨ ねたろう号はいつもがら空きである。路線を見直すべきではないか。